

「省エネ市民会議」					
会議年月日	23 年 1 月 14 日	時間	13:30 ~ 16:00	場所	流山市生涯学習センター(3F)
出席者	突田、春田(記)、平手、高橋、日比野、山田、筒井、馬渡、新美、新田 (ホワイトボードに向かって時計回り順に記載、敬称略)				
議 題					
1 月度の省エネ市民会議を開催した。					
1、EORについて(突田)					
・EOR(enhanced oil recovery)は、増進回収法と訳されている。					
・油層から原油を採取する方法に1次、2次、3次の3通りある。					
・1次=自噴採油と人工採油(ポンプ採油など)が該当する。					
・2次=油層に水または天然ガスを圧入して産油量を増加させる方法。					
・3次=油層にCO2などを圧入して産油量を増加させる方法でEORと言われる。					
・EORは、通常の高圧ガス圧入法や水攻法で得られるより高い置換効率を目的とした採収法で、					
熱攻法(水蒸気で原油の粘性を低下させる)、ミシブル攻法(CO2で原油の界面張力解消させる)、					
ケミカル攻法(ポリマー溶液で界面張力を低下)、微生物攻法(生成ケミカルで層岩の濡れ性の変化)がある					
・現在注目されているのは地球温暖化防止の観点でCO2を圧入する方法である。					
<p>The diagram illustrates the CO2-EOR process. On the left, a Thermal Power Plant (火力発電所) captures CO2, which is then sent to a CO2 Recovery Plant (CO2回収プラント). From there, CO2 is compressed (CO2コンプレッサー) and transported via a pipeline (原油パイプライン) to an Injection Well (圧入井). The CO2 is injected into an Oil Reservoir (油層), where it displaces crude oil (原油) towards a production well (生産井). Labels include: 化学的吸収法でCO2を回収 (CO2 collected through chemical absorption), 回収したCO2の有効利用 (Absorbed CO2 is used efficiently), 圧入井 Injection Well, 生産井 Crude Oil Pipeline, 原油パイプライン Crude Oil Pipeline, 油層 Oil Reservoir, 原油 Crude Oil, CO2回収プラント CO2 Recovery Plant, CO2コンプレッサー CO2 Compressor, and 火力発電所 Thermal Power Plant.</p>					
(三菱重工のHPより)					
2、ガスの省エネ(筒井)					
ガスと電気について経済性、安全性、環境性について易しく説明があった。					
また、ガス料金体系についてお得な契約方法について易しく説明があった。					
<次回の予定>					
・日時=2月11日(金曜日)13:30~15:30					
・場所=生涯学習センター(3F)大会議室					
・内容=平手家のリフォームによる省エネ度合い					